studio

セットアップガイド

規制モデル：P02Eシリーズ　　　規制タイプ：P02E001; P02E002

メモ、注意、警告

メモ：コンピューターを使いやすくするための重要な情報を説明しています。

注意：ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

警告：物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

2010 年 3 月　　P/N 8NCX3　　Rev. A00

目次

Studio ノートブックコンピューターをセットアップする

本セクションは、Studio 1745/1747/1749 ノートブックコンピューターのセットアップに関する情報を記載しています。

コンピューターをセットアップする前に

コンピューターを設置する場合、電源が近くにあり、換気が十分であり、水平な場所であることを確認してください。

ノートブックの周囲の空気の流れを遮ると、過熱状態になります。過熱を防止するため、コンピューターの背面に少なくとも 10.2 cm、側面に 5.1 cm のすき間を作ってください。電源が入っている状態で、キャビネットや引き出しなどの密閉された空間にコンピューターを絶対に置かないでください。

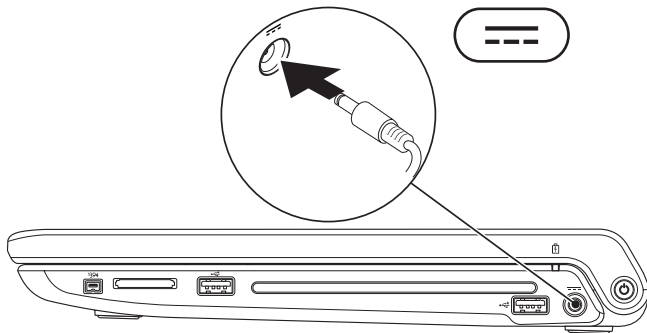
警告：換気口をふさいだり、物を押し込んだり、または埃がたまらないように注意してください。電源が入った状態の Dell™ コンピューターをブリーフケースの中など空気の流れの悪い環境に置かないでください。空気の流れを遮ると、コンピューターに損傷を与えたり、コンピューターの性能を劣化させたり、火災の原因になる場合があります。コンピューターが高温になると、ファンが作動します。ファンのノイズは正常であり、ファンやコンピューターに問題が発生したわけではありません。

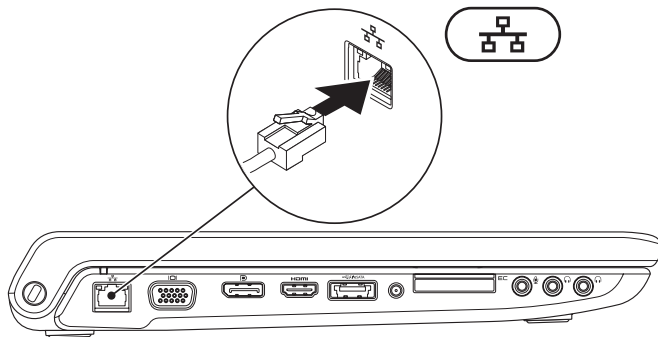
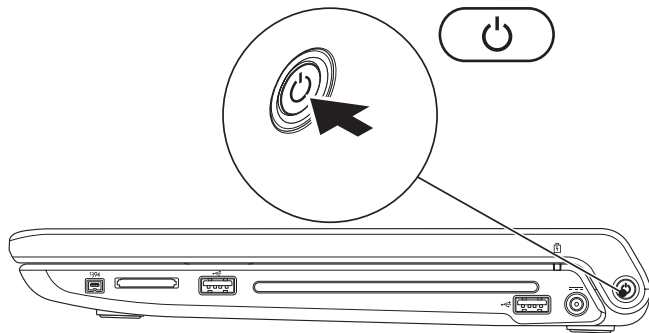
注意：コンピューターの上に重い物や尖っている物を置いたり、重ねたりすると、コンピューターに致命的な損傷が発生します。

AC アダプターを接続する

AC アダプターをコンピューターに接続し、壁のコンセント、またはサージプロテクタに差し込みます。

⚠ **警告：AC アダプターは世界各国のコンセントに適合します。ただし、電源コネクターと電源タップは国によって異なります。互換性のないケーブルを使用したり、ケーブルを不適切に電源タップまたはコンセントに接続したりすると、火災の原因になったり、コンピューターに致命的な損傷を与える恐れがあります。**

メモ：電源コードがアダプターにしっかり差し込まれており、電源をオンにした時、アダプターのライトがオンになっていることを確認してください。

ネットワークケーブルを接続する（オプション）

有線ネットワーク接続を使用する場合、ネットワークケーブルを接続してください。

電源ボタンを押す

Microsoft Windows をセットアップする

Dell コンピューターは Microsoft® Windows® オペレーティングシステムに対応するよう予め設定されています。Microsoft Windows を初めてセットアップするには、画面に表示される指示に従って操作してください。この手順は必須で、完了まで時間がかかる場合があります。ウィンドウセットアップ画面に表示される指示に従って、ライセンス契約の同意、環境設定、インターネット接続のセットアップなどの手続きを行います。

注意：オペレーティングシステムのセットアッププロセスを中断しないでください。コンピューターが使用不能になり、オペレーティングシステムを再インストールしなければばならなくなります。

メモ：コンピューターを最適なパフォーマンスで使用するため、**support.jp.dell.com** で最新の BIOS (Basic Input Output System) とドライバーをダウンロードし、インストールしておくことをおすすめします。

メモ：オペレーティングシステムと機能の詳細については、**support.dell.com/MyNewDell** を参照してください。

システムリカバリディスクの作成（推奨）

メモ：Microsoft Windows の購入後すぐにシステムリカバリディスクを作成しておくことをおすすめします。

システムリカバリディスクは、データファイルを維持したまま（**オペレーティングシステムディスクを使用する必要がない**）コンピューターを購入時の動作状態に戻します。ハードウェア、ソフトウェア、ドライバーなどのシステム設定によってコンピューターの動作状態に問題が生じた場合、システムリカバリディスクを使用します。

システムリカバリディスクを作成するには、以下の条件が必要です：

- Dell DataSafe Local Backup
- 最低容量が 8 GB の USB キー、または DVD-R/DVD+R/Blu-ray Disc™

メモ：Dell DataSafe Local Backup は書き換え可能ディスクをサポートしていません。

SCIB システムリカバリディスクを作成するには：

1. AC アダプターが接続されていることを確認します（6 ページの「AC アダプターを接続する」を参照）。
2. ディスク、または USB キーをコンピューターに挿入します。
3. **スタート** → **プログラム**→ **Dell DataSafe Local Backup** をクリックします。
4. **リカバリディスクの作成**をクリックします。
5. 画面に表示される指示に従って操作します。

メモ：システムリカバリディスクの使用法の詳細については、69 ページの「システムリカバリディスク」を参照してください。

SIM（オプション）カードをインストールする

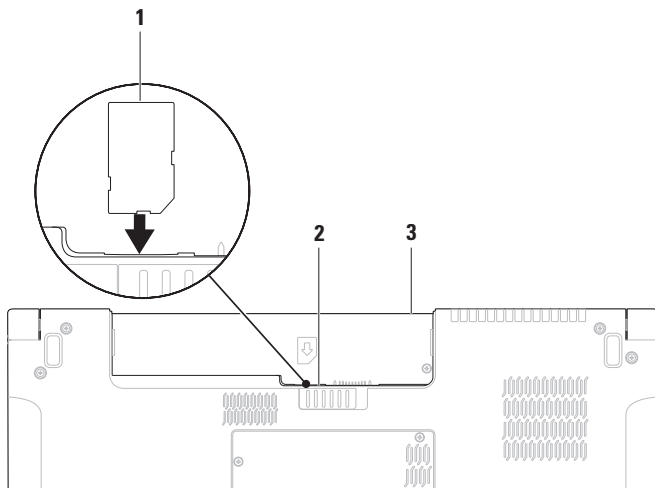
メモ：EVDO カードでインターネットにアクセスしている場合は、SIM カードのインストールは必要ありません。

SIM (Subscriber Identity Module) カードをコンピューターにインストールすると、インターネットに接続できるようになります。携帯電話のサービスプロバイダーのネットワーク圏内にいなければ、インターネットにアクセスできません。

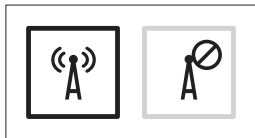
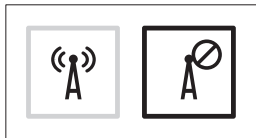
SIM カードを取り付けるには、以下の手順を実行します。

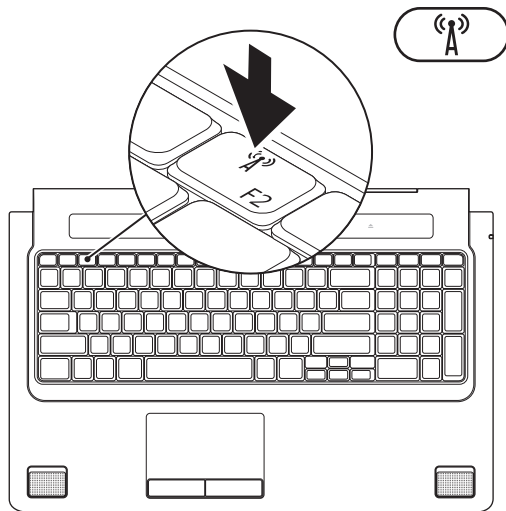
1. コンピューターの電源を切ります。
2. バッテリーを取り外します（41ページの「バッテリーの取り外しおよび取り付け」を参照）。
3. バッテリーベイで SIM カードスロットに SIM カードをスライドさせます。
4. バッテリーを取り付けます（41ページの「バッテリーの取り外しおよび取り付け」を参照）。
5. コンピューターの電源を入れます。

SIM カードを取り外すには、SIM カードを押して取り出します。

1	SIM カード
2	SIM カードスロット
3	バッテリーベイ

ワイヤレス接続を有効、または無効にする（オプション）

ワイヤレス接続を有効、または無効にするには、 キー、またはキーボードの <Fn><F2> キーを押します。ワイヤレス接続がオン、またはオフアイコンがスクリーンに表示され、現在の状態を示します。

ワイヤレスがオン：

ワイヤレスがオフ：

Fn キーの動作を変更する場合の詳細については、32 ページの「マルチメディアコントロール」を参照してください。

F2

インターネットに接続する（オプション）

インターネットに接続するには、外部モデムまたはネットワーク接続、およびインターネットサービスプロバイダー (ISP) が必要です。

外部 USB モデム、または ワイヤレス LAN アダプターが購入したパッケージに付属していない場合、**www.dell.com** で購入できます。

有線接続のセットアップ

- ダイヤルアップ接続を使用している場合は、インターネット接続を設定する前に電話回線をコンピューターの外部 USB モデム（オプション）に接続し、壁の電話コネクターに接続します。
- DSLまたはケーブル（衛星）モデム接続を使用している場合、セットアップの手順についてはご契約の ISP または携帯電話サービスにお問い合わせください。

有線インターネット接続のセットアップを完了するには、18 ページの「インターネット接続のセットアップ」の指示に従ってください。

ワイヤレス接続のセットアップ

メモ：ワイヤレスルーターをセットアップするには、ルーター付属のマニュアルを参照してください。

ワイヤレスインターネット接続を使用する前に、ワイヤレスルーターに接続してください。

ワイヤレスルーターへの接続をセットアップするには：

Windows® 7

1. お使いのコンピューターでワイヤレスが有効に設定されていることを確認してください（14ページの「ワイヤレス接続を有効、または無効にする」を参照）。
2. 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
3. **スタート** → **コントロール**パネルをクリックします。
4. 検索ボックスでネットワークと入力し、**ネットワークと共有センター**→ **ネットワークへの接続**をクリックします。
5. 画面の手順に従ってセットアップを完了します。

Windows Vista®

1. お使いのコンピューターでワイヤレスが有効に設定されていることを確認してください（14ページの「ワイヤレス接続を有効、または無効にする」を参照）。
2. 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
3. **スタート** → **接続先**をクリックします。
4. 画面の手順に従ってセットアップを完了します。

インターネット接続のセットアップ

ISP および ISP が提供するオプションは国によって異なります。詳細は ISP にお問い合わせください。

過去にインターネットに接続できたが今回できない場合には、インターネットサービスプロバイダー (ISP) のサービスが停止している可能性があります。サービスの状態について ISP に確認するか、後でもう一度接続してみてください。

ISP 情報を用意してください。ISP がない場合には、**インターネットへの接続**ウィザードで取得することができます。

インターネット接続をセットアップするには、以下の手順を実行します。

Windows 7

1. 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
2. **スタート** → **コントロールパネル**をクリックします。
3. 検索ボックスでネットワークと入力し、次に**ネットワークと共有センター**→ **接続またはネットワークのセットアップ**→ **インターネットに接続します**をクリックします。
   インターネットに接続します ウィンドウが表示されます。

メモ：どの種類の接続を選択するか分からない場合は、**選択についての説明を表示します** をクリックするか、ISP にご連絡ください。

4. 画面の指示に従って、ISP から提供されたセットアップ情報を使用してセットアップを完了します。

Windows Vista

1. 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
2. **スタート** → **コントロールパネル** をクリックします。
3. 検索ボックスでネットワークと入力し、次に**ネットワークと共有センター**→ **接続またはネットワークのセットアップ**→ **インターネットに接続します**をクリックします。

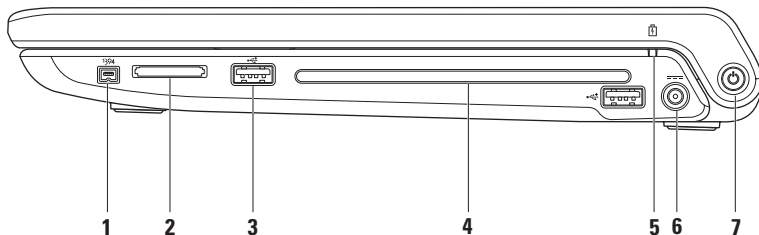
   インターネットに接続します ウィンドウが表示されます。

メモ：どの種類の接続を選択するか分からない場合は、**選択についての説明を表示します** をクリックするか、ISP にご連絡ください。

4. 画面の指示に従って、ISP から提供されたセットアップ情報を使用してセットアップを完了します。

Studio ノートブックコンピューターの使い方

本セクションは、Studio1745/1747/1749ノートブックコンピューターの機能に関する情報を記載しています。

右側の機能

1 1394 **IEEE 1394a コネクター** — デジタルビデオカメラなどの高速シリアルマルチメディアデバイスに接続します。

2 **8-in-1 メディアカードリーダー** — 次のデジタルメモリカードに保存されたデジタル写真、音楽、ビデオ、および書類を素早く手軽に表示、共有することができます。

- SD メモリカード
- SDIO (Secure Digital Input/Output) カード
- SDHC (Secure Digital High Capacity) カード
- SDHC (Secure Digital High Density) カード
- メモリスティック
- メモリスティック PRO
- マルチメディアカード (MMC)
- xD-Picture カード

メモ：出荷時、コンピューターのメディアカードスロットには、プラスチックのダミーカードが取り付けられています。ダミーカードは、埃や他の異物から未使用のスロットを保護します。スロットにメディアカードがない場合のためにダミーカードを保管しておいてください。他のコンピューターのダミーカードは適合しない場合があります。

3 **USB 2.0 コネクタ（2）** — マウス、キーボード、プリンター、外部ドライブ、MP3 プレーヤーなどの USB デバイスを接続します。

4 **オプティカルドライブ** — CD、DVD、Blu-ray Disc（オプション）の再生、または書き込みを行います。印刷された面が表になるようにディスクを挿入してください。

△ **注意：**サイズ、または形状が規格外のディスク（ミニ CD やミニ-DVD など）を使用しないでください。ドライブが損傷します。

ディスクスロットの中央にラベル側を上にしてディスクを置き、スロットに静かに押し入れてください。自動的にディスクがドライブに入り、コンテンツの読み込みを開始します。

5 **バッテリーステータスライト**—ライトは点灯あるいは点滅し、バッテリーの充電状態を示します。コンピューターの電源が以下の装置の場合、各ライトが示す状態：

AC アダプター：

- オフ — バッテリーの充電量が十分であるか、コンピューターの電源が切れています。
- 白色に点灯 — バッテリーを充電中です。
- 橙色に点灯 — バッテリーの充電量が低く、充電中です。

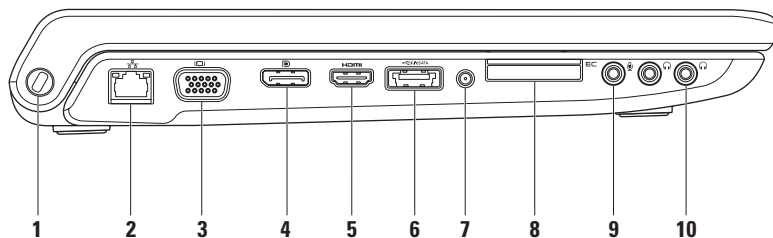
バッテリー：

- 消灯 — バッテリーは充電されていません。
- 橙色の点灯 — バッテリーの充電量が少ないため、AC アダプターに接続するか、開いているドキュメントとアプリケーションを保存後、閉じてください。

6 **AC アダプターコネクター** — コンピューターの電源となる AC アダプターに接続し、バッテリーを充電します。

7 **電源ボタンとライト** — コンピューターの電源をオン、またはオフにします。ボタンのライトは以下の状態を示します：

- 白色に点灯 — コンピューターの電源がオンになっています。
- 白色に点滅 — コンピューターはスタンバイモードになっています。
- オフ — コンピューターの電源がオフになっているか、ハイバーネイトモードになっています。

左側の機能

1 セキュリティケーブルスロット — 市販の盗難防止用品をコンピューターに取り付けることができます。

メモ：セキュリティケーブルを購入する前に、お使いのコンピューターのセキュリティケーブルスロットに対応しているか確認してください。

2 ネットワークコネクター — 有線ネットワークを使用している場合、コンピューターをネットワーク、またはブロードバンドデバイスに接続します。コネクターの隣にある 2 つのライトは、有線ネットワーク接続の状態と動作を示します。

3 VGA コネクター — モニターやプロジェクターなどのビデオデバイスに接続します。

4 DisplayPort コネクター — 外部 DisplayPort モニターやプロジェクターをサポートするデジタルインターフェース標準コネクターです。

5 HDMI コネクター — 5.1 オーディオ、およびビデオの信号用に TV に接続します。

メモ：モニターと合わせて使用する場合、ビデオ信号のみが読み込まれます。

6 **eSATA/USB コンボコネクター（USB PowerShare付属）**— eSATA 対応のストレージデバイス（外付けハードディスクドライブやオプティカルドライブなど）、または USB デバイス（マウス、キーボード、プリンター、外付けドライブ、または MP3 プレーヤー）に接続します。USB Powershare 機能を使えば、コンピューターの電源がオン/オフ、またはスリープモードの場合でも、USB デバイスを充電できます。

メモ：一部の USB デバイスは、コンピューターの電源がオフ、またはスリープモードの場合は充電できません。この場合、コンピューターの電源を入れてデバイスを充電してください。

メモ：USB デバイスの充電中にコンピューターの電源をオフにすると、デバイスの充電が途中で止まります。充電を続行するには、USB を一度取り外して、もう一度接続してください。

メモ：USB PowerShare はバッテリーの残り寿命が 10 — になると、自動的にシャットオフされます。

7 **アンテナ入力コネクター（サポートする機種）**— 外部アンテナに接続し、TV チューナーカード（オプション）で番組を視聴します。

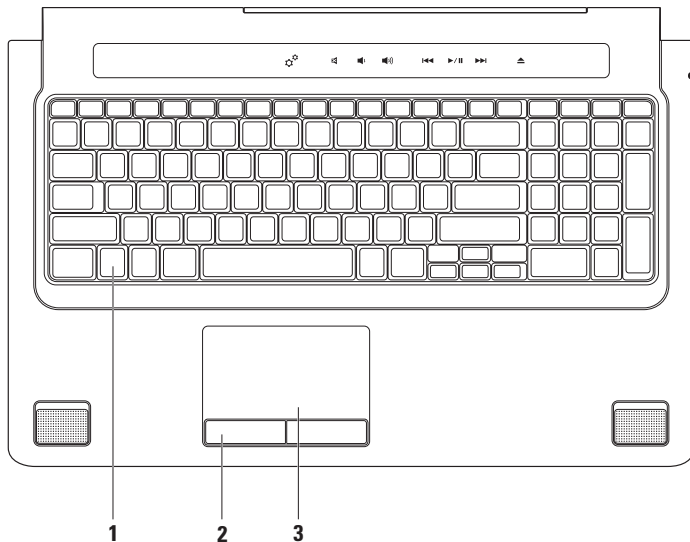
8 EC **ExpressCard スロット** — 追加のメモリ、有線、またはワイヤレス通信、マルチメディア、セキュリティ機能などをサポートします。スロットは 34 mm の ExpressCard をサポートします。

メモ：ExpressCard スロットは ExpressCard 専用に設計されています。PC カードはサポートしていません。

メモ：出荷時、コンピューターの ExpressCard スロットには、プラスチックのダミーカードが取り付けられています。ダミーカードは、埃や他の異物から未使用のスロットを保護します。スロットに ExpressCard がない場合のためにダミーカードを保管しておいてください。他のコンピューターのダミーカードは適合しない場合があります。

9 **オーディオ入力 / マイクコネクター** — マイクに接続したり、オーディオプログラムで使用する信号を入力します。

10 **オーディオ出力/ ヘッドフォンコネクター（2）** — ヘッドフォン（2 本まで）に接続したり、電源の入ったスピーカーやサウンドシステムにオーディオを送信します。送信されるオーディオ信号はどちらのコネクターも同じです。

コンピューター本体とキーボードの機能

1 **キーボード/バックライトキーボード（オプション）**— オプションのバックライトキーボードを購入した場合、F6 キーはバックライトキーボードアイコン に対応しています。オプションのバックライトキーボードは、キーの記号がすべて光り、暗い場所でも識別できるモデルです。

マルチメディアコントロールキーもキーボード上に備わっています。CD、DVD、Blu-ray Disc™（オプション）、メディア再生をコントロールします。

バックライトキーボードの輝度設定 — <F6> キーを押すと、3 段階の明るさ状態（設定された順番）を切り替えられます。

a. キーボード輝度半分の明るさ

b. キーボード輝度フルの明るさ

c. ライトなし

キーボードの詳細については、**『Dell テクノロジガイド』**を参照してください。

2 **タッチパッドボタン** — マウスと同じように左クリックと右クリック機能を実現します。

3 **タッチパッド** — カーソルを移動するマウス機能を実現したり、選択した項目をドラッグ・移動し、表面をタップして左クリックの操作を実行します。

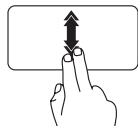
タッチパッドは、スクロール、フリック、ズーム、回転機能をサポートします。タッチパッドの設定を変更するには、デスクトップの通知領域の **Synaptics Pointing Device** アイコンをダブルクリックします。

タッチパッドの動作

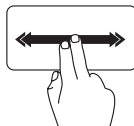
メモ：一部のタッチパッド動作はデフォルトで無効に設定されています。タッチパッド動作の設定を変更するには、デスクトップの通知領域の **Synaptics Pointing Device**アイコンをダブルクリックします。

ツーフィンガー動作

スクロール — コンテンツの中をスクロールします。スクロール機能には次の項目が含まれます：

自動垂直スクロール — アクティブなウィンドウで上下にスクロールします。

早いペースで 2 本の指を上下に動かすと、垂直自動スクロールが有効になります。

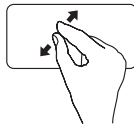
タッチパッドで指をトントンとタップさせると、自動スクロールが停止します。

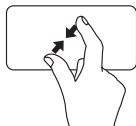
自動水平スクロール — アクティブなウィンドウで左右にスクロールします。

早いペースで 2 本の指を左右に動かすと、水平自動スクロールが有効になります。

タッチパッドで指をトントンとタップさせると、自動スクロールが停止します。

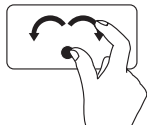
ズーム — 画面のコンテンツの倍率を増減します。ズーム機能には次の項目が含まれます：

ピンチ — タッチパッド上で 2 本の指を離したり、近づけたりすることで、表示を拡大/縮小します。

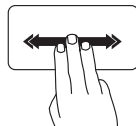
ズームインするには：

2 本の指を離すと、アクティブなウィンドウの表示が拡大されます。

ズームアウトするには：

2 本の指を近づけると、アクティブなウィンドウの表示が縮小されます。

回転 — 画面上のアクティブなコンテンツを回転させます。回転機能には次の項目が含まれます：

ツイスト — 指 1 本を軸とし、もう 1 本の指を回転させながら、アクティブなコンテンツを回転させます。

親指はそのままで、人差し指を左右に弧を描きながら動かすと、選択した項目が時計回り/反時計回りに回転します。

スリーフィンガー動作

フリック — フリックの方向によって、コンテンツの順送り/逆送りができます。

好きな方向に3 本の指を素早く動かすと、アクティブなウィンドウでコンテンツのページをめくる動作を行います。

マルチメディアコントロール

マルチメディアコントロールはキーボードのマルチメディアコントロールキー、またはキーボードの上にあるタッチ式マルチメディアコントロールでアクセスできます。

マルチメディアコントロールキー

キーボードのマルチメディアコントロールキーは、**セットアップユーティリティ** (BIOS)、または **Windows モビリティセンター**を使用して設定できます。

セットアップ (BIOS) ユーティリティ

ファンクションキー動作にアクセスするには：

1. POST (Power On Self Test) の間に <F2> を押し、**セットアップ**(BIOS)ユーティリティを起動します。
2. **ファンクションキー動作**で**マルチメディアキーファースト**または**ファンクションキーファースト**のいずれかを選択します。

マルチメディアキーファースト — これはデフォルトオプション定です。任意のマルチメディアキーを押すと、設定されたアクションを実行します。ファンクションキーを使用する には、<Fn> + 必要なファンクションキーを押します。

ファンクションキーファースト — 任意のファンクションキーを押すと、設定されたアクションを実行します。マルチメディアキーを使用する には、<Fn> + 必要なマルチメディアキーを押します。

メモ：マルチメディアキーファーストオプションはオペレーティングシステムでのみアクティブです。

Windows モビリティセンター

1. キーボードの < [Windows] > <X> キーを押すか、タッチ式マルチメディアコントロールのアイコンにタッチして、Windows モビリティセンターを起動します。

2. **ファンクションキー列**で**ファンクションキー**または**マルチメディアキー**のいずれかを選択します。

タッチセンシティブマルチメディアコントロール

マルチメディアコントロールにタッチすると、関連するマルチメディアアクションを実行します。

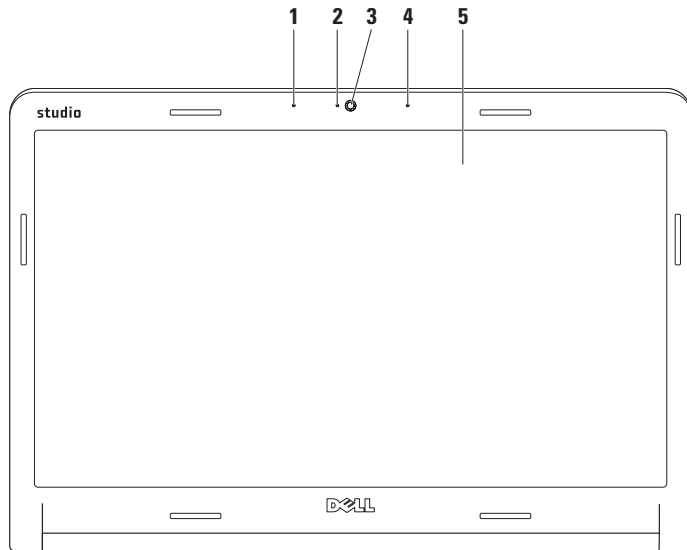
マルチメディアコントロールキー

F7 F8 F9 F10 F11 F12

タッチセンシティブマルチメディアコントロール

	Windows モビリティセンターを起動する
	音を消す
	音量レベルを下げる
	音量レベルを上げる
	前のトラック、またはチャプタを再生
	再生または一時停止
	次のトラック、またはチャプタを再生
	ディスクを取り出す

ディスプレイの機能

ディスプレイパネルにはカメラと付属のデュアルマイクが付いています。

1 **左デジタルアレイマイク** — 右デジタルアレイマイクと組み合わせて、ビデオチャットやボイス録音で高品質なサウンドを実現します。

2 **カメラアクティビティインジケーター** — カメラのオン、またはオフを表示します。

3 **カメラ** — ビデオキャプチャ、会議、およびチャット用の内蔵カメラです。

4 **右デジタルアレイマイク** — 左デジタルアレイマイクと組み合わせて、ビデオチャットやボイス録音で高品質なサウンドを実現します。

5 **ディスプレイ** — コンピューターの購入時に選択した構成によって、ディスプレイは異なります。 ディスプレイの詳細については、ハードドライブ、または **support.dell.com/manuals** で **『Dell テクノロジガイド』** を参照してください。

タッチスクリーンの使い方（オプション）

ノートブックコンピューターのタッチスクリーン機能は、コンピューターをインタラクティブなディスプレイに変えてくれます。

Dell Touch Zone

Dell Touch Zone ソフトウェアを起動するには、**スタート** → **すべてのプログラム**→ **Dell**→ **Dell Touch Zone** をクリックします。

Dell Touch Zone では以下の機能にアクセスできます：

- Picture Viewer — ピクチャーを表示、整理、編集します。
- Dell Touch Cam — 内蔵カメラでホームビデオをキャプチャーします。インターネットに接続すれば、**YouTube** にビデオを投稿することもできます。
- Notes Creator — 入力、または手書きのメモ（覚書）を作成します。次に Dell Touch Zone にアクセスすると、掲示板にこのメモが表示されます。
- Drum Zone — コンピューターに保存されている音楽に合わせてゲームをしたり、シンセパーカッションの曲を演奏することができます。
- You Paint — イラストを描いたり、写真の編集ができるソフトウェアです。
- Games — 画面をタッチして Windows のゲームで遊ぶことができます。
- Music — 音楽を再生したり、再生リストを作成したり、アルバム/アーティスト/曲名で音楽ファイルを参照できます。
- Internet Explorer — マルチタッチ技術を使ってインターネットを閲覧できます。アクセスしたい、またはダウンロードしたいリンクにタッチします。
- Help — Help 機能を使用して、詳細情報やタッチスクリーンの使い方を参照します。

初めてコンピューターを起動すると、タッチスクリーンの機能を説明したビデオが再生されます。

タッチスクリーンの動作（オプション）

 メモ：以下で紹介する動作の一部は、Dell Touch Zone ソフトウェアがなければ、機能しない場合があります。

ズーム

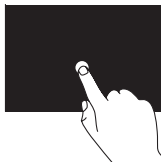
画面のコンテンツの倍率を増減します。

ピンチ — 画面上で 2 本の指を離したり、近づけたりすることで、表示を拡大/縮小します。

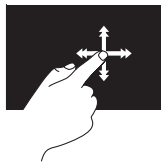
ズームインするには：2本の指を離すと、アクティブなウィンドウの表示が拡大されます。

ズームアウトするには：2 本の指を近づけると、アクティブなウィンドウの表示が縮小されます。

ドウェル

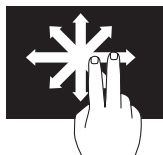
右クリックをシミュレートして、詳細情報にアクセスできます。

タッチスクリーンを指で押さえ、そのままにすると、コンテキストメニューが開きます。

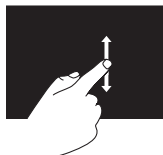
フリック

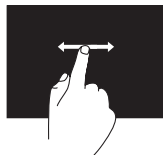
フリックの方向によって、コンテンツの順送り/逆送りができます。

好きな方向に指を素早く動かすと、本のページをめくるように、アクティブ なウィンドウでコンテンツのページをめくる動作を行います。また、画像や再生リストの曲などのコンテンツをナビゲートする場合、垂直方向に動きます。

スクロール

コンテンツの中をスクロールします。スクロール機能には以下の動作も含まれます：

パン — オブジェクト全体が表示されていない場合、選択したオブジェクトにフォーカスして移動します。

動かしたい方向に 2 本の指を動かすと、選択したオブジェクトにパンスクロールします。

垂直スクロール — アクティブなウィンドウで上下にスクロールします。

指を上下に動かすと、垂直スクロールが有効になります。

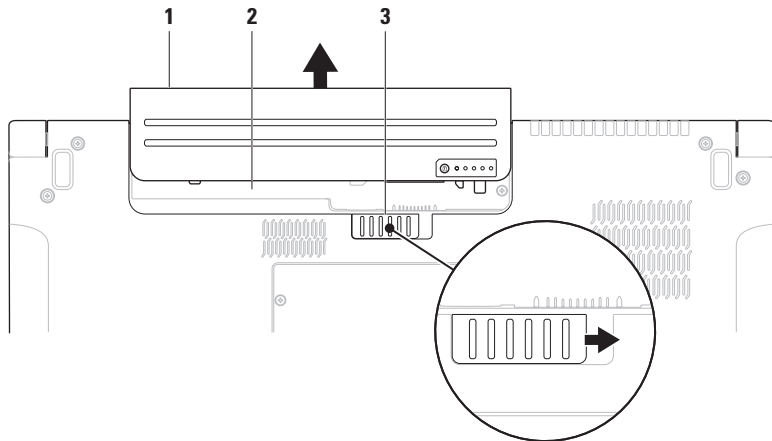
水平スクロール — アクティブなウィンドウで左右にスクロールします。

指を左右に動かすと、水平スクロールが有効になります。

回転

画面上のアクティブなコンテンツを回転させます。

ツイスト — 2 本の指を使って、アクティブなコンテンツを回転させます。

1 本の指（親指）はそのままの位置で、もう 1 本の指を左右に弧を描きながら動かします。円を描くように 2 本の指を動かしてアクティブなコンテンツを回転させる方法もあります。

バッテリーの取り外しおよび取り付け

1	バッテリー
2	バッテリーベイ
3	バッテリーリリースラッチ

⚠ 警告：不適切なバッテリーを使用すると、火災または爆発を引き起こす可能性があります。このコンピューターには Dell で購入したバッテリー以外使用しないでください。他のコンピューター用のバッテリーを使用しないでください。

⚠ 警告：バッテリーを取り外す前にコンピューターをシャットダウンし、外部ケーブルを引き抜いてください（AC アダプターを含む）。

バッテリーを取り外すには、次の手順を実行します。

1. コンピューターをシャットダウンし、裏返します。
2. バッテリーリリースラッチをスライドします。
3. バッテリーをバッテリーベイからスライドして取り出します。

バッテリーを取り付けるには、次の手順を実行します。

バッテリーがカチッと所定の位置に収まるまで、バッテリーベイにスライドさせます。

ソフトウェア機能

メモ：本セクションに記載する機能に関する詳しい情報は、ハードドライブの『**Dell テクノロジガイド**』または **support.dell.com/manuals** を参照してください。

FastAccess 顔認識

お使いのコンピューターには FastAccess 顔認識機能が搭載されている場合があります。これは、個人の顔の特徴を使ってユーザーを識別し、Windows アカウントやウェブサイトのログインの場合に入力する ID やパスワードなどのログイン情報を自動的に提供する機能で、Dell コンピューターのセキュリティを守ります。詳細については、**スタート** → **すべてのプログラム**→ **FastAccess** を参照してください。

制作と通信

コンピューターを使用してプレゼンテーション、パンフレット、挨拶状、チラシ、スプレッドシートなど様々な書類を作成できます。デジタルの写真や画像を編集および表示することもできます。コンピューターにインストールされているソフトウェアについては購入内容を確認してください。

インターネットに接続すれば、ウェブサイトにアクセスしたり、電子メールアカウントをセットアップしたり、ファイルをアップロード/ダウンロードすることができます。

エンターテイメントとマルチメディア

ビデオを視聴する、ゲームをプレイする、オリジナル CD の作成、音楽やインターネットラジオ局を聞くなど、様々なエンターテインメントにもコンピューターを使用できます。オプティカルドライブは CD や DVD、Blu-ray Disc（オプション）など様々なディスクメディア形式をサポートしています。

デジタルカメラや携帯電話などのポータブルデバイスから写真やビデオファイルをダウンロード、またはコピーすることもできます。オプションのソフトウェアアプリケーションで音楽やビデオのファイルを整理・作成し、ディスクに記録したり、MP3 プレーヤーや携帯エンターテイメントデバイスなどポータブル製品に保存したり、TV やプロジェクター、ホームシアター設備で直接再生・表示することもできます。

Dell DataSafe Online Backup

メモ：Dell DataSafe Online が使用できない地域もあります。

メモ：高速アップロード/ダウンロードには、ブロードバンド接続の使用をおすすめします。

Dell DataSafe Online は、盗難、火災、自然災害などの壊滅的事故からデータや重要なファイルを守る自動バックアップ、および回復サービスです。パスワード保護されたアカウントでサービスにアクセスできます。

詳細については、**delldatasafe.com** にアクセスしてください。

バックアップをスケジュール設定するには、以下の手順を実行します。

1. タスクバーで、Dell DataSafe Online アイコンを ダブルクリックします。
2. 画面に表示される指示に従ってください。

Dell Dock

Dell Dock は、よく使うアプリケーション、ファイル、フォルダーに簡単にアクセスできるよう整理したアイコンのグループのことです。 Dock は次の手順でカスタマイズできます。

- アイコンを追加、または削除する
- 関連性のあるアイコンをカテゴリにまとめる
- Dock の色や場所を変更する
- アイコンの動作を変更する

カテゴリを追加する

1. Dock を右クリックし、**追加**→ **カテゴリ** をクリックします。**カテゴリの追加/編集**ウィンドウが表示されます。
2. **タイトル**フィールドにカテゴリのタイトルを入力します。
3. **イメージを選択：**ボックスからカテゴリのアイコンを 選択します。
4. **保存** をクリックします。

アイコンを追加する

Dock、またはカテゴリにアイコンをドラッグアンドドロップします。

カテゴリ、またはアイコンを削除する

1. Dockのカテゴリ、またはアイコンで右クリックし、**ショートカットを削除**、または**カテゴリを削除**をクリックします。
2. 画面に表示される指示に従って操作します。

Dock をカスタマイズする

1. Dockを右クリックして、**詳細設定...**をクリックします。
2. 好きなオプションを選択して、Dock をカスタマイズします。

FFS (Free Fall Sensor) 機能

FFS (Free Fall Sensor) 機能は、ノートブックコンピューターのアクシデントによる落下状態を感知し、衝撃やダメージからコンピューターのハードドライブを守ります。落下状態であることを感知すると、ハードドライブを**安全エリア**に回避させ、読み書きヘッドの損傷やデータ損失を防ぎます。自然落下状態が感知されなければ、ハードドライブは通常の運転状態に戻ります。

トラブルの解決

本セクションではコンピューターのトラブルシューティングに関する情報を記載します。以下のガイドラインでも問題が解決できない場合、56の「サポートツールの使い方」、または80の「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

⚠ **警告：コンピューターのカバーは、必ず適切なトレーニングを受けたサービス担当員が取り外してください。高度なサービスとトラブルシューティングについては、サービスマニュアル (support.dell.com/manuals) を参照してください。**

⚠ **警告：コンピューター内部の作業を行う前に、お使いのコンピューターに付属している安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) を参照してください。**

タッチスクリーンのトラブル

マルチタッチ機能の一部、あるいはすべてが動作しない —

- 一部のタッチスクリーン機能が無効に設定されている可能性があります。タッチスクリーン機能を有効に設定するには、**スタート** → **コントロールパネル**→ **ハードウェアとサウンド**→ **ペンと入力デバイスをクリックします。**
- マルチタッチ機能は、アプリケーションによってサポートされていない場合があります。

タッチスクリーンが反応しなくなった場合 —

- タッチスクリーンをキャリブレートしてください（48 ページの「タッチスクリーンのキャリブレーション」を参照）。
- タッチスクリーンに異物（付箋など）が付着しており、タッチセンサーがブロックされている可能性があります。これらの異物を取り除くには、次の手順を実行します。

  a. コンピューターの電源を切ります。

  b. 壁のコンセントから電源コードを引き抜きます。

  注意：水や洗剤でタッチスクリーンを拭かないでください。

  c. 清潔で柔らかい布（必要があれば、少量の水をスクリーンではなく、布に含ませてください）を使い、タッチスクリーンの表面や側面の汚れや指紋を拭きとってください。

タッチスクリーンのキャリブレーション

メモ：タッチスクリーンをキャリブレートするには、次の手順を実行します。

タッチスクリーンをキャリブレートするには、次の手順を実行します。

1. **スタート** → **コントロールパネル**→ **ハードウェアとサウンド**→ **N-trig DuoSense™ デジタイザ設定** をクリックします。
2. **スタート**をクリックします。

   メモ：キャリブレーションが完了するまでスクリーンにタッチしないでください。
3. 画面に表示される指示に従って操作します。

ビープコード

お使いのコンピューターの起動時に、エラー、または問題がある場合、ビープ音が連続して鳴ることがあります。この連続したビープ音はビープコードと呼ばれ、問題を特定します。ビープコードを書き留めておき、デルに問い合わせてください（80ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

メモ：パーツを交換する場合は、**support.dell.com/manuals** の**『サービスマニュアル』**を参照してください。

ビープコード	考えられる問題
ビープ音 1 回	システム基板エラー — BIOS ROM チェックサムエラー
ビープ音 2 回	RAM が検出されませんでした。 **メモ：**メモリモジュールをインストール、または交換した場合、正しく設置されているか確認してください。
ビープ音 3 回	システム基板エラー — チップセットエラー
ビープ音 4 回	RAM の読み書きエラーです
ビープ音 5 回	リアルタイムクロックエラー
ビープ音 6 回	ビデオカード、またはチップのエラー
ビープ音 7 回	プロセッサーエラー
ビープ音 8 回	ディスプレイのエラーです

ネットワークの問題

ワイヤレス接続

ワイヤレスネットワーク接続が失われた場合 — ワイヤレスルーターがオフラインになっているか、ワイヤレスがコンピューターで無効に設定されています。

- ワイヤレスルーターを調べて、電源が入っており、データソース（ケーブルモデムまたはネットワークハブ）に接続されていることを確認します。
- お使いのコンピューターでワイヤレスが有効に設定されていることを確認してください（14ページの「ワイヤレス接続を有効、または無効にする」を参照）。
- ワイヤレスルーターへの接続を再構築します（17ページの「ワイヤレス接続のセットアップる」を参照）。
- 干渉により、ワイヤレス接続が遮断または中断している可能性があります。コンピューターをワイヤレスルーターの近くに移動します。

有線接続

有線ネットワーク接続が失われた場合 — ケーブルがしっかり装着されていない、または損傷しています。

- ケーブルがしっかり差し込まれているか、損傷を受けていないか調べてください。
- 内蔵ネットワークコネクターの通信状態ライトをチェックすれば、接続が正常かどうか確認できる上、通信状態を判断することができます。
  - 緑色（右）— 10 Mbps のネットワークとコンピューターが正しく接続されていることを示します。
  - 黄色（右）— 100 Mbps のネットワークとコンピューターが正しく接続されていることを示します。

- 橙色（右）— 1000 Mbps のネットワークとコンピューターが正しく接続されていることを示します。
- 黄色の点滅（左）— ネットワークトラフィックが存在します。
- 消灯 — ネットワークとの物理的な接続が検知されていません。

メモ：ネットワークコネクタの通信状態ライトは有線ネットワーク接続のみに適用されます。ワイヤレス接続の場合は、通信状態ライトはステータスを表示しません。

電源の問題

電源ライトが消灯している場合 — コンピューターの電源が切れているか、電力が供給されていません。

- 電源ボタンを押します。コンピューターの電源が切れている、またはハイバーネイトモードの場合は、正常な運転状態に戻ります。
- AC アダプターケーブルをコンピューターの電源コネクターとコンセントの両方にしっかりと装着しなおします。
- コンピューターが電源タップに接続されている場合、電源タップがコンセントに接続され電源タップがオンになっていることを確認します。
- また、電源保護装置、電源タップ、電源延長ケーブルなどを使用している場合は、一時的に取り外してコンピューターの電源が適切に入るか確認します。

- 電気スタンドなどの電化製品で試して、コンセントが正常に機能しているか確認します。
- AC アダプターケーブルの接続を確認します。AC アダプターにライトがついている場合は、オンになっているかどうか確認します。

電源ライトが白色に点灯し、コンピューターが応答しない場合 — ディスプレイが接続されていないか電源が入っていません。

- 電源が切れるまで電源ボタンを押し、再度電源を入れます。
- 問題が解決しない場合は、デルに問い合わせてください（80ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

電源が白色に点滅している場合 — コンピューターがスタンバイモードになっている、またはディスプレイが応答していません。

- キーボードのキーを押すか、接続したマウス、またはタッチパッドで指を動かすか、または電源ボタンを押して通常の動作状態に戻します。
- ディスプレイが応答しない場合、電源が切れるまで電源ボタンを押し、再度電源を入れます。
- 問題が解決しない場合は、デルに問い合わせてください（80ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

コンピューターの受信を妨げる障害が発生した場合 — 不要な信号により他の信号が妨害、またはブロックされ、障害が発生しています。電気的な妨害の原因には、次のものがあります。

- 電源、キーボード、およびマウス拡張ケーブル。
- 電源タップに接続されているデバイスが多すぎる。
- 同じコンセントに複数の電源タップが接続されている。

メモリの問題

メモリが不足しているというメッセージが表示された場合 —

- 作業中のすべてのファイルを保存してから閉じ、使用していない実行中のプログラムをすべて終了して、問題が解決するか調べます。
- メモリの最低要件については、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。必要に応じて、増設メモリを取り付けます（**support.dell.com/manuals** の **『サービスマニュアル』** を参照）。
- コネクターにメモリモジュールを取り付け直します（手順については、**support.dell.com/manuals** の **『サービスマニュアル』** を参照）。
- 問題が解決しない場合は、デルに問い合わせてください（80ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

その他の問題が発生する場合 —

- Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行します（60ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）。
- 問題が解決しない場合は、デルに問い合わせてください（80ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

フリーズおよびソフトウェアの問題

コンピューターが起動しない場合 — 電源ケーブルがコンピューターとコンセントにしっかりと装着されていることを確認してください。

プログラムが応答しない —

次の手順でプログラムを終了します。

1. <Ctrl><Shift><Esc> を同時に押します。
2. **アプリケーション** をクリックします。
3. 応答しなくなったプログラムをクリックします。
4. **タスクの終了** をクリックします。

プログラムが繰り返しクラッシュする — ソフトウェアのマニュアルを参照してください。必要に応じて、プログラムをアンインストールしてから再インストールします。

メモ：通常、ソフトウェアのインストール手順は、マニュアルまたは CD に収録されています。

コンピューターが応答しない、または画面が単色の青になる —

注意：オペレーティングシステムのシャットダウンが実行できない場合、データを損失する恐れがあります。

キーボードのキーを押したり、マウスを動かしてもコンピューターが応答しない場合、コンピューターの電源が切れるまで電源ボタンを 8～10 秒以上押し続け、コンピューターを再起動します。

プログラムが旧バージョンの Microsoft® Windows® オペレーティングシステム用に設計されている場合 —

プログラム互換性ウィザードを実行します。プログラム互換性ウィザードは、旧バージョンの Microsoft Windows オペレーティングシステムに近い環境で動作するようプログラムを設定します。

プログラム互換性ウィザードを実行するには、次の手順を実行します。

Windows 7

1. **スタート** → **コントロールパネル**→ **プログラム**→ **旧バージョンの Windows 用プログラムを起動**をクリックします。
2. [ウェルカムスクリーン] で、**次へ** をクリックします。
3. 画面に表示される指示に従って操作します。

Windows Vista

1. **スタート** → **コントロールパネル**→ **プログラム**→ **古いプログラムをこのバージョンの Windows で使用**をクリックします。
2. [ウェルカムスクリーン] で、**次へ** をクリックします。
3. 画面に表示される指示に従って操作します。

その他のソフトウェアに問題がある場合 —

- すぐにファイルのバックアップを作成します。
- アンチウイルスプログラムを使って、ハードドライブ、または CD を調べます。
- 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了して、**スタート** メニューからコンピューターをシャットダウンします
- トラブルシューティングについて、ソフトウェアのマニュアルを確認するか、ソフトウェアの製造元に問い合わせます。
  - プログラムがお使いのコンピューターにインストールされているオペレーティングシステムに対応しているか確認します。
  - コンピューターがソフトウェアの実行に必要な最小ハードウェア要件を満たしているか確認します。詳細については、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。
  - プログラムが正しくインストールおよび設定されているか確認します。
  - デバイスドライバーとプログラムの間にコンフリクトが発生していないか確認します。
  - 必要に応じて、プログラムをアンインストールしてから再インストールします。

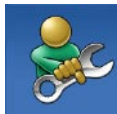
サポートツールの使い方

デルサポートセンター

デルサポートセンターは、お客様に必要なサービス、サポートおよびシステム特有の情報を見つけるお手伝いをします。

アプリケーションを起動するには、タスクバーの アイコンをクリックします。

デルサポートセンター お使いのコンピューターの機種番号、サービスタグ、エクスプレスサービスコード、サービスの問い合わせ先情報が表示されます。

デルサポートセンターホームページには、次の項目にアクセスするリンクが記載されています。

セルフヘルプ（トラブルシューティング、セキュリティ、システムパフォーマンス、ネットワーク/インターネット、バックアップ/リカバリ、および Windows オペレーティングシステム）

警告（テクニカルサポートによるお使いのコンピューターに関する警告）

Dell によるサポート（DellConnect™ によるテクニカルサポート、カスタマーサービス、トレーニングおよびチュートリアル、Solution Station™ によるハウツーヘルプ、および PC CheckUp によるオンラインスキャン）

お使いのシステムについて（システムマニュアル、保証情報、システム情報、アップグレードとアクセサリ）

デルサポートセンターおよび利用できるサポートツールの詳細に関しては、**support.jp.dell.com** の **サービス タブ**をクリックしてください。

My Dell Downloads

メモ：My DELL Downloads が使用できない地域もあります。

新しいコンピュータに標準装備されているソフトウェアには、バックアップ CD、または DVD が含まれていない場合があります。このソフトウェアが My DELL Downloads で手に入るようになりました。 このウェブサイトから再インストール用ソフトウェアをダウンロードしたり、自分用のバックアップメディアを作成することができます。

My DELL Downloads を登録し、使用するには、次の手順を実行します。

1. **downloadstore.dell.com/media** にアクセスします。
2. 画面に表示される指示に従って登録を完了し、ソフトウェアをダウンロードします。
3. 今後のことを考えて、ソフトウェアを再インストール、またはバックアップメディアを作成します。

システムメッセージ

コンピューターに問題、またはエラーが発生した場合、原因と問題解決に必要な操作を見つけるのに役立つシステムメッセージが表示されます。

メモ：受け取ったメッセージが以下の例にない場合は、メッセージが表示された際に実行していた OS またはプログラムのマニュアルを参照してください。ハードドライブ、またはウェブサイト (**support.dell.com/manuals**) の**『Dell テクノロジガイド』**を参照するか、デルにお問い合わせ（80 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）ください。

警告!このシステムの前回の起動時に、チェックポイント [nnnn] で障害が発生しました。問題を解決するため、このチェックポイントをメモしてデルテクニカルサポートに問い合わせてください — 同じエラーによって、コンピューターは 3 回連続して起動ルーチンを終了できませんでした。デルに問い合わせてください（80ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

CMOS チェックサムエラー — マザーボードに障害が発生しているか、または RTC バッテリが低下している可能性があります。バッテリーを取り替えてください (**support.jp.dell.com**) の**『サービスマニュアル』**、または80ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

CPU ファンエラー — CPU ファンが故障しました。CPU ファンを交換します（**support.dell. com/manuals** の**『サービスマニュアル』** を参照）。

ハードディスクドライブエラー — POST 中にハードディスクドライブに不具合が発生しました。デルに問い合わせてください（80ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

ハードディスクドライブ読み込みエラー — HDD の起動テスト中にハードディスクドライブに不具合が発生しました。デルに問い合わせてください（80ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

キーボードのエラー — キーボードの故障、またはケーブルがしっかり装着されていません。

キーボードを交換する場合は、**support.dell.com/manuals** の **『サービスマニュアル』**を参照してください。

起動デバイスがありません — ハードドライブに起動可能なパーティションが存在しないか、ハードドライブケーブルがしっかり装着されていないか、起動可能デバイスが存在しません。

- ハードドライブが起動デバイスの場合、ケーブルがドライブに適切に取り付けられていて、起動デバイスとしてパーティション分割されていることを確認します。
- セットアップユーティリティを起動して、起動順序の情報が正しいかを確認します（**support.dell.com/manuals** の **『Dell テクノロジガイド』**を参照）。

タイマーチック割り込みなし — システム基板上のチップが誤動作しているか、システム基板に不具合がある可能性があります。デルに問い合わせてください（80ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

USB 過電流エラー — USB デバイスを取り外してください。USB デバイスを正常に動作させるには電力が不足しています。外部電源を使用して USB デバイスに接続するか、USB ケーブルが 2 本ある場合は、2 本とも接続してください。

注意：ハードドライブの自己監視システムで、パラメーターが通常の動作範囲を超えていることがレポートされています。デルでは定期的にデータのバックアップをとることをお勧めしています。範囲外のパラメーターは、潜在的なハードディスクドライブの問題を示す場合とそうでない場合があります — S.M.A.R.T エラー、ハードディスクドライブ障害の可能性があります。デルに問い合わせてください（80ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

ハードウェアに関するトラブルシューティング

オペレーティングシステムのセットアップ中にデバイスが検出されないか、検出されても間違って設定されている場合は、**ハードウェアに関するトラブルシューティング**を使用して非互換性を解決することができます。

ハードウェアに関するトラブルシューティングを開始するには、次の手順を実行します。

1. **スタート** → **ヘルプとサポート**をクリックします。
2. 検索フィールドで、**ハードウェアに関するトラブルシューティング**と入力し、<Enter> を押して検索を開始します。
3. 検索結果のうち、問題に最も関連性のあるオプションを選択し、残りのトラブルシューティング手順に従います。

Dell Diagnostics（診断）プログラム

コンピューターに問題が発生した場合、テクニカルサポートに問い合わせる前に、53 ページの「フリーズおよびソフトウェアの問題」のチェック事項を実行してから、Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行してください。作業を始める前に、これらの手順を印刷しておくことをお勧めします。

メモ：Dell Diagnostics（診断）プログラムは Dell コンピューター上でのみ機能します。

メモ：『Drivers and Utilities』メディアはオプションなので、同梱されていないコンピューターもあります。

84 ページの**「仕様」**でコンピューターの設定情報を閲覧して、テストするデバイスがセットアップユーティリティに表示され、アクティブであることを確認します。

Dell Diagnostics（診断）プログラムを、ハードディスクドライブまたはお使いのコンピューターに付属する**『Drivers and Utilities』**メディアから起動します。

Dell Diagnostics（診断）プログラムをハードドライブから起動する場合

Dell Diagnostics（診断）プログラムは、ハードドライブの診断ユーティリティ用隠しパーティションに格納されています。

メモ：コンピューターに画面が表示されない場合は、デルに問い合わせてください（80ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

1. コンピューターが、正常に動作することが確認されているコンセントに接続されていることを確かめます。
2. コンピューターの電源を入れます（または再起動）。
3. DELL™ ロゴが表示されたら、すぐに <F12> キーを押します。起動メニューから **Diagnostics**（診断プログラム）を選択し、<Enter>を押します。この操作によって、PSA (Pre-boot Self Assessment) が呼び出される場合もあります。

メモ：キーを押すタイミングが遅れて、OS のロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるまでそのまま待機します。そしてコンピューターをシャットダウンして、再度試みます。

メモ：診断ユーティリティパーティションが見つからないことを知らせるメッセージが表示された場合は、**『Drivers and Utilities』**ディスクから Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行してください。

PSA が呼び出された場合、次の手順を実行します。

a. PSA がテストを実行します。

b. PSA が問題なく完了したら、次のようなメッセージが表示されます。“No problems have been found with this system so far. Do you want to run the remaining memory tests? This will take about 30 minutes or more. Do you want to continue?”（現在のところ、このシステムには問題は見つかりませんでした。残りのメモリテストも実行しますか？このテストには 30 分以上、時間がかかります。続行しますか？（推奨））

c. メモリの問題が発生する場合は <y> 、それ以外の場合は <n> を押します。次のメッセージが表示されます。“Booting Dell Diagnostic Utility Partition. Press any key to continue.”（Dell Diagnostic ユーティリティパーティションを起動しています。任意のキーを押して、続行してください。）

d. 任意のキーを押して**オプションの選択**ウィンドウに移動します。

PSA が呼び出されない場合、次の手順を実行します。

任意のキーを押して、ハードドライブ上の診断プログラムユーティリィティパーティションから Dell Diagnostics（診断）プログ ラムを起動し、**オプションの選択**ウィンドウに移動します。

4. 実行するテストを選択します。
5. テスト中に問題を検出すると、エラーコードと問題の説明を示すメッセージが表示されます。エラーコードと問題の内容を書き留めておき、デルに問い合わせてください（80ページの『デルへのお問い合わせ』を参照）。

メモ：お使いのコンピューターのサービスタグは、各テスト画面の上部にあります。デルに問い合わせる際、サービスタグがあれば、お使いのコンピューターを識別することができます。

6. テストが完了したら、テスト画面を閉じて**オプションの選択**ウィンドウに戻ります。
7. Dell Diagnostics（診断）プログラムを終了してコンピューターを再起動するには、**終了**をクリックします。

Dell Diagnostics（診断）プログラムを『Drivers and Utilities』ディスクから起動する場合

メモ：『Drivers and Utilities』メディアはオプションなので、同梱されていないコンピューターもあります。

1. **『Drivers and Utilities』**ディスクを挿入します。
2. コンピューターをシャットダウンして、再起動します。DELL のロゴが表示されたら、すぐに <F12> を押します。

メモ：キーを押すタイミングが遅れて、OS のロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるまでそのまま待機します。次に、コンピューターをシャットダウンして、再度実行します。

メモ：次の手順では、起動順序を 1 回だけ変更します。次回の起動時から、コンピューターはセットアッププログラムで指定されたデバイスに従って起動します。

3. 起動デバイスの一覧が表示されたら、**CD/DVD/CD-RW** をハイライト表示して、<Enter> を押します。
4. 表示されるメニューから **CD から起動**オプションを選択して、<Enter> キーを押します。
5. 1を入力してメニューを開始し、<Enter>を押して続行します。
6. 番号付きの一覧から **32 ビット Dell Diagnostics（診断）プログラムを実行**を選択します。複数のバージョンが表示されている場合、お使いのコンピューターに適切なバージョンを選びます。
7. 実行するテストを選択します。
8. テスト中に問題を検出すると、エラーコードと問題の説明を示すメッセージが表示されます。エラーコードと問題の内容を書き留めておき、デルに問い合わせてください（80 ページの『デルへのお問い合わせ』を参照）。

メモ：お使いのコンピューターのサービスタグは、各テスト画面の上部にあります。デルに問い合わせる際、サービスタグがあれば、お使いのコンピューターを識別することができます。

9. テストが完了したら、テスト画面を閉じて**オプションの選択**ウィンドウに戻ります。
10. Dell Diagnostics（診断）プログラムを終了してコンピューターを再起動するには、**終了**をクリックします。
11. **『Drivers and Utilities』**ディスクを挿入します。

オペレーティングシステムの復元

以下のいずれかのオプションにより、オペレーティングシステムを復元することができます。

△ **注意：Dell Factory Image Restore またはオペレーティングシステムディスクを使用すると、コンピューターのデータがすべて永久に削除されてしまいます。できる限り、これらのオプションを使用する前にデータファイルをバックアップするようにしてください。**

オプション	**使用するケース**
システムの復元	第一の解決策として
Dell DataSafe Local Backup	システムの復元で問題が解決しない場合
システムリカバリディスク	オペレーティングシステムの不良によって、システムの復元と DataSafe Local Backup が使用できない場合 新たに取り付けたハードドライブを出荷時設定に戻す場合
Dell Factory Image Restore	コンピューターを購入した当時の動作状態に戻します
オペレーティングシステムディスク	オペレーティングシステムのみをコンピューターに再インストールします

メモ：『オペレーティングシステム』ディスクはオプションなので、同梱されていないコンピューターもあります。

システムの復元

ハードウェア、ソフトウェア、またはその他のシステム設定を変更したために、コンピューターが正常に動作しなくなってしまった場合は、Windows オペレーティングシステムのシステムの復元オプションを使用して、コンピューターを以前の動作状態に復元することができます（データファイルへの影響はありません）。システムの復元オプションによってコンピューターに加えられた変更は、完全に元の状態に戻すことができます。

注意：データファイルの定期的なバックアップを行ってください。システムの復元は、データファイルの変更を監視したり、データファイルを復元したりしません。

システムの復元の開始

1. **スタート** をクリックします。
2. 検索ボックスで、**システムの復元**と入力し、<Enter> キーを押します。

メモ：ユーザーアカウント制御ウィンドウが表示される場合があります。コンピューターの管理者の場合は、**続行**をクリックします。管理者でない場合は、目的の操作を行うために管理者に連絡します。

3. **次へ**をクリックして、画面に表示される指示に従います。

システムの復元を実行しても問題が解決されない場合、最後に行ったシステムの復元を取り消すことができます。

以前のシステムの復元の取り消し

メモ：最後に行ったシステムの復元を取り消す前に、開いているファイルをすべて保存して閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してください。システムの復元が完了するまで、ファイルまたはプログラムを変更したり、開いたり、削除しないでください。

1. **スタート** をクリックします。
2. 検索ボックスで、**システムの復元** と入力し、<Enter> キーを押します。
3. **システムの復元の取り消し**、そして**次へ**をクリックし、画面に表示される指示に従って操作します。

Dell DataSafe Local Backup

注意：Dell DataSafe Local Backup を使用すると、コンピューターを購入後にインストールしたプログラムやドライバーがすべて永久に削除されてしまいます。Dell DataSafe Local Backup を使用する前に、コンピューターに必要なアプリケーションについては、バックアップメディアを用意してください。Dell DataSafe Local Backup は、システムの復元でオペレーティングシステムの問題を解決できなかった場合にのみ使用してください。

注意：Dell Datasafe Local Backup はコンピューターのデータファイルを維持するよう作られていますが、Dell DataSafe Local Backup を使用する前にデータファイルをバックアップすることをおすすめします。

メモ：地域によっては、Dell DataSafe Local Backup が利用できない場合もあります。

メモ：お使いのコンピューターで Dell DataSafe Local Backup が使用できない場合は、Dell Factory Image Restore（70 ページの「Dell Factory Image Restore」を参照）を使用してください。

Dell DataSafe Local Backup では、データファイルを残したまま、お使いのハードドライブをコンピューターの工場出荷時の動作状態に復元することができます。

Dell DataSafe Local Backup では以下の項目が可能です：

- コンピューターをバックアップして、初期の動作状態に復元する
- システムリカバリディスクを作成する

Dell DataSafe Local Backup Basic

データファイルを維持したまま、出荷状態に戻すには、以下の手順を実行します。

1. コンピューターの電源を切ります。
2. コンピューターに接続しているデバイス（USB ドライブやプリンターなど）をすべて取り外し、新たに追加した内部ハードウェアがあれば、取り外します。

メモ：AC アダプターを取り外さないでください。

3. コンピューターの電源を入れます。
4. Dell™ のロゴが表示されたら、<F8> を数回押して **Advanced Boot Options** ウィンドウにアクセスします。

メモ：キーを押すタイミングが遅れて、OS のロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるまでそのまま待機します。次に、コンピューターをシャットダウンして、再度実行します。

5. **コンピューターの修復** を選択します。
6. **システムリカバリオプション**から **Dell DataSafe Restore と Emergency Backup** を選択し、画面に表示される指示に従って操作します。

メモ：復元プロセスの時間は1時間、もしくはそれ以上で、復元するデータの量によって異なります。

メモ：詳細については、Dell サポートウェブサイト (**support.dell.com**) のナリッジベースの記事 353560 を参照してください。

Dell DataSafe Local Backup Professional へのアップグレード

メモ：購入時に注文していれば、Dell DataSafe Local Backup Professional はコンピューターにインストールされています。

Dell DataSafe Local Backup Professional では以下のような操作が可能です。

- ファイルの種類によってコンピューターをバックアップして、復元する
- ローカルのストレージデバイスにファイルをバックアップする
- 自動バックアップをスケジュール設定する

Dell DataSafe Local Backup Professional にアップグレードするには、以下の手順を実行します。

1. タスクバーで、Dell DataSafe Local Backup アイコンを ダブルクリックします。
2. **今すぐアップグレード！**をクリックします。
3. 画面に表示される指示に従ってアップグレードを完了します。

システムリカバリディスク

注意：システムリカバリディスクはコンピューターのデータファイルを維持するよう作られていますが、システムリカバリディスクを使用する前にデータファイルをバックアップすることをおすすめします。

Dell DataSafe Local Backup で作成したシステムリカバリディスクでは、データファイルを残したまま、お使いのハードドライブをコンピューターの工場出荷時の動作状態に復元することができます。

次のような場合、システムリカバリディスクを使用します：

- オペレーティングシステムの不良によって、コンピューターにインストールされている復元オプションを使用できない場合。
- ハードドライブの不良によって、データを回復できない場合。

システムリカバリディスクでコンピューターを出荷時設定に復元するには、以下の手順を実行します。

1. システムリカバリディスク、または USB キーを挿入して、コンピューターを再起動します。
2. DELL™ ロゴが表示されたら、すぐに <F12> キーを押します。

メモ：キーを押すタイミングが遅れて、OS のロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるまでそのまま待機します。次に、コンピューターをシャットダウンして、再度実行します。

3. 一覧から適切な起動デバイスを選択して、<Enter> を押します。
4. 画面の手順に従ってリカバリプロセスを完了します。

Dell Factory Image Restore

注意：Dell Factory Image Restore を使用すると、ハードディスクドライブのすべてのデータは永久に削除され、コンピューターを受け取った後にインストールされたすべてのアプリケーションプログラムやドライバーも削除されます。できる限り、このオプションを使用する前にデータをバックアップするようにしてください。Dell Factory Image Restore は、システムの復元でオペレーティングシステムの問題を解決できなかった場合にのみ使用してください。

メモ：Dell Factory Image Restore は、国またはコンピューターによってはご利用になれない場合があります。

メモ：お使いのコンピューターで Dell Factory Image Restore が使用できない場合は、Dell DataSafe Local Backup （67 ページの「Dell DataSafe Local Backup」を参照）を使用してください。

Dell Factory Image Resotre は、お使いのオペレーティングシステムを復元するための最終手段としてのみ使用してください。このオプションにより、お使いのハードディスクドライブはコンピューターの工場出荷時の動作状態に戻ります。コンピューターを受け取った後に追加したプログラムまたはファイル（データファイルを含む）はすべて、ハードドライブから永久に削除されます。データファイルには、コンピューター上の文書、表計算、メールメッセージ、デジタル写真、ミュージックファイルなどが含まれます。可能であれば、Factory Image Restore を使用する前にすべてのデータをバックアップしてください。

Dell Factory Image Restore を起動する

1. コンピューターの電源を入れます。
2. Dell™ のロゴが表示されたら、<F8> を数回押して **Advanced Boot Options** ウィンドウにアクセスします。

メモ：キーを押すタイミングが遅れて、OS のロゴが表示されてしまったら、Microsoft® Windows® デスクトップが表示されるまでそのまま待機します。次に、コンピューターをシャットダウンして、再度実行します。

3. **コンピュータの修復**を選択します。**システム回復オプション**ウィンドウが表示されます。
4. キーボードレイアウトを選択して、**次へ**をクリックします。

5. 回復オプションにアクセスするために、ローカルユーザーとしてログオンします。コマンドプロンプトにアクセスするには、**ユーザー名**フィールドで administrator と入力し、**OK** をクリックします。
6. **Dell Factory Image Restore** をクリックします。**Dell Factory Image Restore** ウェルカム画面が表示されます。

メモ：使用する構成によっては、**Dell Factory Tools**、**Dell Factory Image Restore** の順番で選択しなければならない場合もあります。

7. **次へ** をクリックします。**データ削除の確認**画面が表示されます。

メモ：Factory Image Restore の作業を続けたくない場合は、**キャンセル**をクリックします。

8. ハードドライブの再フォーマット、およびシステムソフトウェアの工場出荷時の状態への復元の作業を続ける意思を確認するためのチェックボックスを選択し、**次へ**をクリックします。復元処理が開始します。復元処理が完了するまで 5 分以上かかる場合があります。オペレーティングシステムおよび工場出荷時にインストールされたアプリケーションが工場出荷時の状態に戻ると、メッセージが表示されます。
9. **完了**をクリックして、システムを再起動します。

ヘルプを受ける

コンピューターに何らかの問題が発生した場合は、問題の診断と解決のために次の手順を完了します。

1. コンピューターで発生している問題に関する情報および手順については、47 ページの「トラブルの解決」を参照してください。
2. 詳しいトラブルシューティング情報については、ハードディスクにインストールされている **『Dell テクノロジガイド』**、または **support.dell.com/manuals** を参照してください。
3. Dell Diagnostics の実行手順については、60 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照してください。
4. 79ページの「診断チェックリスト」を記入してください。
5. インストールとトラブルシューティングの手順については、デルのサポートウェブサイト（**support.jp.dell.com**）をご覧ください。オンラインのデルサポートの一覧については、75ページの「オンラインサービス」を参照してください。
6. これまでの手順で問題が解決されない場合、78 ページの「お問い合わせになる前に」を参照してください。

メモ：デルサポートへお問い合わせになる場合は、コンピューターの電源を入れ、操作できる状態で電話をおかけください。サポート担当者がコンピューターでの操作をお願いすることがあります。

メモ：デルのエクスプレスサービスコードシステムをご利用できない国もあります。

デルのオートテレフォンシステムの指示に従って、エクスプレスサービスコードを入力すると、電話は適切なサポート担当者に転送されます。エクスプレスサービスコードをお持ちでない場合は、**Dell Accessories** フォルダーを開き、**エクスプレスサービスコード**アイコンをダブルクリックします。その後は、表示される指示に従ってください。

メモ：以下のサービスの一部は、アメリカ以外ではご利用になれないこともあります。サービスに関する情報は、最寄りのデルへお問い合わせください。

テクニカルサポートとカスタマーサービス

Dell 製品に関するお問い合わせは、デルのテクニカルサポートをご利用ください。サポートスタッフはコンピューターによる診断に基づいて、正確な回答を迅速に提供します。

デルのテクニカルサポートへお問い合わせになる時は、78 ページの「お問い合わせになる前に」を参照し、次に、お住まいの地域の連絡先を参照するか、**support.jp.dell.com** を参照してください。

DellConnect

DellConnect™ はシンプルで使いやすいオンラインアクセスツールで、デルのサービス、およびサポートがブロードバンド接続を通じてコンピューターにアクセスし、問題の診断と修復を行います。詳細については、**support.jp.dell.com** にアクセスし、**DellConnect** をクリックしてください。

オンラインサービス

Dell 製品およびサービスについては、次のウェブサイトをご覧ください。

- **www.dell.com**
- **www.dell.com/ap**（アジア太平洋地域のみ）
- **www.dell.com/jp**（日本のみ）
- **www.euro.dell.com** （欧州のみ）
- **www.dell.com/la**（ラテンアメリカおよびカリブ海諸国）
- **www.dell.ca** （カナダのみ）

デルサポートへのアクセスには、次の Web サイトおよび E メールアドレスをご利用ください。

デルサポートサイト

- **support.dell.com**
- **support.jp.dell.com**（日本のみ）
- **support.euro.dell.com** （欧州のみ）
- **supportapj.dell.com**（アジア太平洋地域のみ）

デルサポートの Eメールアドレス

- **mobile_support@us.dell.com**
- **support@us.dell.com**
- **la-techsupport@dell.com**（ラテンアメリカおよびカリブ海諸国のみ）
- **apsupport@dell.com**（アジア/太平洋諸国のみ）

デルのマーケティングおよびセールスの E メールアドレス

- **apmarketing@dell.com**（アジア/太平洋諸国のみ）
- **sales_canada@dell.com**（カナダのみ）

Anonymous file transfer protocol (FTP)

- **ftp.dell.com**

  ログインユーザー名：anonymous。パスワードには E メールアドレスを入力してください。

24 時間納期案内電話サービス

注文したデル製品の状況を確認するには、**support.jp.dell.com** にアクセスするか、24 時間納期情報案内サービスにお問い合わせください。音声による案内で、注文について調べて報告するために必要な情報をお伺いします。

欠品、納品の誤り、請求書の誤りなどの注文に関して問題がある場合は、デルカスタマーケアにご連絡ください。お電話の際は、納品書または出荷伝票をご用意ください。

お住まいの地域で利用できる電話番号については、80 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

製品情報

デルのその他の製品に関する情報や、ご注文に関しては、デルウェブサイト **www.dell.com** をご覧ください。お住まいの地域で利用できる電話番号、または営業担当に問い合わせる場合は、80 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

保証期間中の修理と返品

『「こまった」ときのDELLパソコンQ&A』をご覧ください。

メモ：デルに商品を返品する前に、ハードドライブやその他のストレージデバイスに保存しているデータを必ずバックアップしてください。すべての機密情報、専有情報、個人情報を削除し、CD や ExpressCard などのリムーバブルメディアを取り外してください。デルは、これらの機密情報、専有情報、個人情報については一切責任を負いません。データの損失や損傷、リムーバブルメディアの損失や損傷に関する責任はお客様に帰するものとします。

1. デルにお電話いただき、担当者がお知らせする返品番号を箱の外側に明記してください。お住まいの地域で利用できる電話番号については、80 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照してください。

2. 請求書のコピーおよび返品の理由を説明した書面を箱に入れます。
3. 実行したテストと Dell Diagnostics（診断）プログラム（79 ページの「診断チェックリスト」を参照）から出力されたエラーメッセージを記入した Diagnostics（診断）チェックリスト（60 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」を参照）のコピーを同梱してください。
4. 返品して返金を受ける場合には、返品される品目とともにすべてのアクセサリ（電源ケーブル、ソフトウェア、マニュアル等々）を同梱してください。
5. 返品一式は出荷時のシステム梱包箱か同等の箱に梱包してください。

メモ：送料はお客様のご負担となります。また、お客様には返品する製品を保証する責任があり、デルへの搬送中に紛失する恐れも想定されます。着払いの荷物は受領できませんので、予めご了承ください。

メモ：上記要件のいずれかを欠く返品は受け付けられず、返送扱いとなります。

お問い合わせになる前に

メモ：お電話の際には、エクスプレスサービスコードをご用意ください。エクスプレスサービスコードを利用すると、デルのオートテレフォンシステムによって、より迅速にサポートが受けられます。また、スタッフが（コンピューターの底部にある）サービスタグナンバーをお訊ねする場合もございます。

必ず Diagnostics（診断）チェックリスト に記入してください。デルサポートへお問い合わせになる場合は、コンピューターの電源を入れ、操作できる状態で電話をおかけください。キーボードからのコマンドの入力や、操作時に詳細情報を説明したり、コンピューター自体でのみ可能な他のトラブルシューティング手順を試してみるようにお願いする場合があります。システムのマニュアルがあることを確認してください。

診断チェックリスト

- 名前：
- 日付：
- 住所：
- 電話番号：
- サービスタグナンバー(コンピューター背面または底面のバーコードの番号)：
- エクスプレスサービスコード：
- 返品番号（デルサポート担当者から通知された場合）：
- オペレーティングシステムとバージョン：
- 周辺機器：
- 拡張カード：
- ネットワークに接続されていますか?はい/いいえ
- ネットワーク、バージョン、ネットワークアダプター：
- プログラムとバージョン：

オペレーティングシステムのマニュアルを参照して、コンピューターの起動ファイルの内容を確認してください。コンピューターにプリンターを接続している場合、各ファイルを印刷します。印刷できない場合、各ファイルの内容を記録してからデルにお問い合わせください。

- エラーメッセージ、ビープコード、または Diagnostics（診断）コード：
- 問題点の説明と実行したトラブルシューティング手順：

デルへのお問い合わせ

米国にお住まいの方は、800-WWW-DELL（800-999-3355）までお電話ください。

メモ：インターネット接続の環境にない場合は、納品書、出荷伝票、請求書、または Dell 製品カタログに記載されている連絡先をご利用ください。

デルでは、複数のオンラインと、電話ベースのサポートおよびサービスオプションを用意しています。利用できる手段は国や製品により異なる場合があります。また地域によっては一部のサービスが受けられない場合もあります。

セールス、テクニカルサポート、カスタマーサービスへのお問い合わせは、次の手順を実行してください。

1. **support.jp.dell.com**をご覧ください。
2. ページの下にある国・地域の選択ドロップダウンメニューで、お住まいの国/地域を確認します。
3. 目的のサービスまたはサポートを選択します。
4. ご自身に最適なデルへの問い合わせ方法を選んでください。

情報およびリソース詳細

こんな時は、	こちらを参照してください。
オペレーティングシステムを再インストールしたい	69 ページの「システムリカバリディスク」を参照してください。
コンピューターの診断プログラムを起動	60 ページの「Dell Diagnostics（診断）プログラム」
システムソフトウェアを再インストール	57 ページの「My Dell Downloads」
Microsoft® Windows® オペレーティングシステムと機能に関する詳細を知りたい	**support.jp.dell.com**
新しい、あるいは追加のメモリ、または新しいハードドライブ付きでコンピューターをアップグレードしたい 磨耗、あるいは損傷したパーツを再インストール、または交換したい	**support.dell.com/manuals** の『**サービスマニュアル**』。 **メモ：**一部の国では、コンピューターの部品を開けたり、交換すると、保証が無効になる場合があります。コンピューター内部の作業を行う前に保証と返品について確認してください。

こんな時は、	こちらを参照してください。
使用しているコンピューターにとって安全で最適な方法を見つけたい 保証情報、使用条件（米国のみ）、安全に関する注意事項、認可機関情報、人間工学に関する情報、エンドユーザーライセンス契約書を確認したい	お使いのコンピューターに同梱の安全上の注意と規制に関する書類、および Regulatory Compliance ホームページ（**www.dell.com/regulatory_compliance**）参照。
サービスタグ/エクスプレスサービスコードを見つけたい — **support.jp.dell.com** またはテクニカルサポートにお問い合わせの際、コンピューターを識別するサービスタグが必要です。	コンピューターの背面 **Dell Support Center** **Dell Support Center** を起動するには、タスクバーの アイコンをクリックします。

こんな時は、	こちらを参照してください。
ドライバー、ダウンロード、「お読みください」ファイルを見つけたい テクニカルサポートと製品ヘルプにアクセスしたい 新たに注文した商品の配送状況について調べたい 一般的な質問に対する解決策や回答を見つけたい コンピューターの技術的変更に関する最新のアップデートや、技術者または専門知識を持つユーザーを対象とした高度な技術資料を参照したい	**support.jp.dell.com**

仕様

本セクションは、コンピューターのセットアップやアップグレード、ドライバーのアップグレードに必要な情報を記載しています。

メモ：地域により内容が異なる場合があります。コンピューターの設定に関する詳細については、**スタート** → **ヘルプとサポート**をクリックし、コンピューターに関する情報を表示するためのオプションを選択してください。

コンピューターモデル

Dell Studio 1745/1747/1749

コンピューター情報

システムチップセット	モバイル Intel Express GM45 (Studio 1745) モバイル Intel 5 シリーズ Discrete GFX (Studio 1745) モバイル Intel 5 シリーズ Express チップセット PM55 (Studio 1747) モバイル Intel 5 シリーズ Express チップセット HM55 (Studio 1749)
データバス幅	64 ビット
DRAM バス幅	デュアルチャネル (2) 64-ビットバス
プロセッサアドレスバス幅	32 ビット
フラッシュ EPROM	2 MB（Studio 1745 および 1747） 4 MB (Studio 1749)
グラフィックスバス	PCI-E X16

コンピューターモデル	Studio 1745	Studio 1747	Studio 1749
プロセッサー			
プロセッサの種類	Intel® Celeron® Intel Pentium® Dual-Core Intel Core™2 Duo	Intel Core i7 (Quad-Core)	Intel Core i3 Intel Core i5 Intel Core i7 (Dual-Core)
L1 キャッシュ	64 KB（各コアに 32 KB）	256 KB（各コアに 64 KB）	128 KB（各コアに 64 KB）
L2 キャッシュ	2 MB、3 MB または 6 MB (Intel Core2 Duo) 1 MB（Intel Celeron および Intel Pentium Dual-Core）	1 MB（各コアに 256 KB）	512 KB（各コアに 256 KB）
L3 キャッシュ		最大 8 MB までの共有メモリ	最大 4 MB までの共有メモリ

コンピューターモデル	Studio 1745	Studio 1747	Studio 1749
ビデオ			
LCD インタフェース	LVDS（低電圧差動信号）	LVDS	LVDS
TV サポート	HDMI 1.3	HDMI 1.3	HDMI 1.3
個別			
ビデオの種類	システム基板に統合	システム基板に統合	システム基板に統合
ビデオコントローラー	ATI Mobility Radeon HD 4570/4650	ATI Mobility Radeon HD 4650	ATI Mobility Radeon HD 5650
ビデオメモリ	DDR3 512 MB/1 GB	DDR3 1 GB	DDR3 1 GB

コンピューター モデル	Studio 1745	Studio 1747	Studio 1749
UMA			
ビデオの種類	システム基板に統合		システム基板に統合
ビデオコントローラー	モバイル Intel GMA 4500MHD		Intel GMA HD
ビデオメモリ	最大 358 MB までの共有メモリ		最大 1.7 GB までの共有メモリ

メモリ

メモリモジュールコネクタ	ユーザーがアクセス可能な SODIMM コネクター (2)
メモリモジュールの容量	1 GB、2 GB、3 GB、4 GB、5 GB、6 GB、および 8 GB
メモリのタイプ	1066 MHz SODIMM DDR3 (Studio 1745/1747/1749) 1333 MHz SODIMM DDR3 (Studio 1747)
最低メモリ構成	1 GB
最大メモリ構成	8 GB

メモ：メモリのアップグレードに関する手順は、**support.dell.com/manuals** で**『サービスマニュアル』**を参照してください。

ExpressCard

ExpressCard コントローラ	Intel ICH9M (Studio 1745) モバイル Intel 5 シリーズ Express チップセット PM55 (Studio 1747) モバイル Intel 5 シリーズ Express チップセット HM55 (Studio 1749)
サポートするカード	ExpressCard/34 (34 mm) 1.5 V および 3.3 V
ExpressCard コネクタサイズ	26 ピン

コネクター

オーディオ	マイク入力コネクター (1)、ステレオヘッドフォン/スピーカーコネクター (2)
IEEE 1394a	4 ピンミニ (1)、無動力コネクター
ミニカード	IIIA タイプフルサイズミニカードスロット (1)、ハーフサイズミニカードスロット (2)
HDMI コネクター	19 ピンコネクター (1)
ネットワークアダプター	RJ45 コネクター (1)
USB	4 ピン USB 2.0 対応コネクター (2)

コネクター

ビデオ	15 ピンコネクター（メス）(1)
DisplayPort	20 ピンコネクター (1)
eSATA	7 ピン/4 ピン eSATA/USB コンボコネクター (1)

通信

モデム（オプション）	外付け V.92 56K USB モデム
コントローラー	ハードウェアモデム
インターフェース	USB
ネットワークアダプター	システム基板上の 10/100/1000 Ethernet LAN
ワイヤレス	WLAN、WWAN、WiMax/Wi-Fi abgn、Bluetooth® ワイヤレス技術搭載 WPAN

オーディオ

オーディオタイプ	SRS エンハンストオーディオ付 JBL 2.1 チャンネル
オーディオコントローラー	IDT 92HD73C
ステレオ変換	24 ビット（デジタル変換、アナログ変換）
内部インターフェース	Intel ハイデフィニッションオーディオ
スピーカー	1.5 ワットメインスピーカー × 2、3.0 ワットサブウーハー × 1（合計システム電力 6.0 ワット）
ボリュームコントロール	プログラムメニュー、およびメディアコントロール

カメラ

ピクセル	2.0 メガピクセル
ビデオ解像度	160 x 120 ～ 1600 x 1200 (160 x 120 ～ 1280 x 720 /30 fps)
斜め可視角度	60°

ディスプレイ

タイプ	17.3" HD+ WLED バックライト、TrueLife 17.3" FHD B+RG LED バックライト、TrueLife

ディスプレイ

寸法：	
高さ	214.81 mm
幅	381.89 mm
対角線	439.42 mm
最大解像度	HD+: 1600 x 900 FHD: 1920 x 1080
リフレッシュレート	60 Hz
動作角度	0°（閉じた状態）～ 140°
輝度	HD+: 220 ニト (60% CG) FHD: 300 ニト (92% CG)

ディスプレイ

可視角度：	
水平方向	HD+: 40/40 FHD: 60/60 ニト（72% と 90% いずれも CG）
垂直方向	HD+: 15/30 (H/L) FHD: 50/50 ニト（72% と 90% いずれも CG）
ピクセルピッチ	HD+: 0.24 x 0.24 mm FHD: 0.20 x 0.20 mm
コントロール	輝度はキーボードショートカットキーによって調整可能です（詳細は、**『Dell テクノロジガイド』**を参照）。

キーボード（バックライト）

キー数	102（アメリカ、カナダ）、 103（ヨーロッパ）、 106（日本）、 105（ブラジル）
レイアウト	QWERTY/AZERTY/漢字

タッチパッド

X/Y 位置解像度（グラフィックステーブルモード）	240 cpi
寸法：	
幅	100 mm センサー感知領域
高さ	56 mm 長方形

バッテリー

タイプと寸法

9 セル「スマート」リチウムイオン

高さ	41.9 mm
幅	340.6 mm
奥行き	56.7 mm
重量	0.52 kg

バッテリー

6 セル「スマート」リチウムイオン	
高さ	22.2 mm
幅	206.0 mm
奥行き	56.7 mm
重量	0.35 kg
電圧	11.1 VDC（6/9 セル）
充電時間（概算）：	4 時間（コンピューターの電源がオフになっている場合）

バッテリー

動作時間	動作状況によって異なり、電力を著しく消費するような状況ではかなり短くなる可能性があります。 詳細については、**『Dell テクノロジガイド』**を参照してください。
寿命（概算）	300 回（充電 / 放電）
温度範囲：	
動作時	0° ～ 35°C
保管時	–40° ～ 65°C
コイン型バッテリー	CR-2032

AC アダプター

メモ：お使いのコンピューターに適合する指定の AC アダプターをお使いください。お使いのコンピューターに付属している安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。

入力電圧	100〜240 VAC
入力電流（最大）	2.50 A
入力周波数	50〜60 Hz
出力電力	65 W、90 W、または 130 W
出力電流	
65 W	3.34 A（連続稼動の場合）
90 W	4.62 A（連続稼動の場合）
130 W	6.70 A（連続稼動の場合）
定格出力電圧	19.5 ± 1 VDC

AC アダプター

寸法：

130 W (E シリーズ)

高さ	25.4 mm
幅	76.2 mm
奥行き	154.7 mm
重量（ケーブル含む）	最大 0.74 kg

90 W (E シリーズ)

高さ	16 mm
幅	70 mm
奥行き	147 mm
重量（ケーブル含む）	最大 0.53 kg

AC アダプター

90 W (D シリーズ)

高さ	34.2 mm
幅	60.8 mm
奥行き	153.4 mm
重量（ケーブル含む）	最大 0.70 kg

65 W（自動エアーアダプター）

高さ	15 mm
幅	66 mm
奥行き	127 mm
重量（ケーブル含む）	最大 0.53 kg

AC アダプター

温度範囲：

動作時	0° 〜 40°C
保管時	–40° 〜 70°C

外形寸法

高さ	28 mm 〜 40 mm
幅	413.0 mm
奥行き	280.5 mm
重量（6 セルバッテリ装着の場合）：	3.3 kg 以下に構成可能

コンピューター環境

温度範囲：

動作時	0° ～ 35°C
保管時	–40° ～ 65°C

相対湿度（最大）：

動作時	10% ～ 90%（結露しないこと）
保管時	5% ～ 95%（結露しないこと）

最大振動（ユーザー環境をシミュレートするランダム振動スペクトラムを使用時）：

動作時	0.66 GRMS
非動作時	1.30 GRMS

コンピューター環境

最大振動（動作時 — Dell Diagnostics（診断）プログラムをハードドライブで起動し、2ms 半正弦波パルスで計測/ 非動作時 — ヘッドを収納したハードドライブ、2ms 半正弦波パルスで計測）

動作時	110 G
非動作時	160 G

高度（最大）：

動作時	–15.2 ～ 3048 m
保管時	–15.2 ～ 10,668 m

空気中浮遊汚染物質レベル	G2、またはISA-S71.04-1985 が定める規定値以内

付録

Macrovision 製品に関する注意事項

この製品には、Macrovision Corporation および他の権利所有者が所有する一定の米国特許権および知的所有権によって保護されている著作権保護技術が組み込まれています。本製品の著作権保護テクノロジは Macrovision Corporation に使用権限があり、同社の許可がない限り、家庭内および限定的な表示にのみ使用することを目的としています。リバースエンジニアリングや分解は禁止されています。

NOM、または Official Mexican Standard（メキシコ公式規格）に関する情報（メキシコのみ適用）

以下の情報は、Official Mexican Standard (NOM) の要請に応じて本書に記載されるデバイスについて、提供されるものです。

輸入元：

Dell México S.A. de C.V.

Paseo de la Reforma 2620 - 11°

Col. Lomas Altas

11950 México, D.F.

規制モデル番号	電圧	周波数	電力消費量	出力電圧	出力強度
P02E	100～240 VAC	50～60 Hz	1.50/1.60/1.70/2.30/2.50 A	19.5 VDC	3.34/4.62/6.70 A

詳細については、お使いのコンピューターに付属している安全にお使いいただくための注意事項をお読みく ださい。

その他、安全にお使いいただくためのベストプラクティスに関しては、法令へのコンプライアンスに関するホームページ (**www.dell.com/regulatory_compliance**) を参照してください。

索引

か

く

こ

さ

し

せ

そ

て

と

ね

は

へ

め

も

わ